

こんにちは

みなさんの

町立病院

です

平成30年・夏号



地域の中での介護士

栗田 貢輔

みなさん、こんにちは。久万高原町立病院で介護福祉士、介護支援専門員として働いております栗田と申します。今回は地域の中で介護職の重要性や介護士（ケアワーカー）の役割について書かせて頂きます。

介護といいますと真っ先にイメージされるのが、お年寄りのお世話をだと思います。病院では医療リスクの高い患者さんのケア、施設では介護リスクの高い利用者さんのケアなどが主な仕事となります。もちろんそれも大事な仕事の一つです。しかし昨今、地域包括ケアシステムが構築されていく中で、ケアワーカーの仕事も多様性かつ柔軟性が求められています。病院や施設の中だけで介護をするだけではなく、地域の住民の方が自らの暮らしを人生の最後まで続けることが出来るよう、住まい・医療・介護・生活支援が一体的に提供されるようケアワーカーが関わっていく必要があります。様々な職種が関わっていく中で、ケアワーカーがその方と接する時間が一番長く、また深いものになっていきます。だからこそ、その方の生活の善し悪しに大いに関わってきます。そんな重要な仕事だからこそ、やりがいを感じることが出来るのではないか。その

当事者さんの家族ではないが身近な存在、良き理解者がケアワーカーの立場だとも言えます。私たちの仕事は正解のない仕事です。

日々、介護技術や介護保険制度が変わっていく中で、その時代にマッチしたアプローチの仕方や働き方が求められています。しかし、変わらないものもあります。それは、患者さんや利用者さんという方本位という考え方です。根幹にあるのは、その方の望むようにまた思うように生活してもらう自己実現の達成です。その為には、ケアワーカーの力が今後も必要になりますし、今まで以上に福祉の人材が必要にもなります。

また久万高原町立病院では、地域の医療・福祉の中心として、地域の為に何ができるのかを考え、実行していくなければなりません。介護のプロとして地域の方々に直接的な介護だけでなく、その土地でその方々が自分の望む生活が出来るよう援助していくことも必要です。介護という正解のない道、だからこそ探究心に駆り立てられます。挑戦していくことで、またこの仕事の魅力が増えていく、そんな仕事をすると私は感じます。地域からも住民の皆様からも必要不可欠な職種、人材となれるよう今後とも職員一同精進致します。



久万高原町立病院では、介護福祉現場で働いて頂ける人材を募集しています。笑顔あふれる元気で明るい福祉をみんなで作っていきませんか。詳細は、久万高原町立病院へお問い合わせください。

TEL 0892-21-1120(担当:事務局 和田)